

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然（園庭/コンポスト・科学）

<テーマの設定理由>（テーマに関する 子どもの興味関心、園の特色 など）

コンポストで堆肥作りをし土の大切さを学び五感を使って体験しながら環境や食べ物大切さを知る。コンポストで作っている堆肥の観察。顕微鏡にて土を見ることで発見を楽しむ。自然の不思議を体験する。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数							
	実施日	0歳児 クラス (人)	1歳児 クラス (人)	2歳児 クラス (人)	3歳児 クラス (人)	4歳児 クラス (人)	5歳児 クラス (人)	地域 子ども (人)	地域 大人 (人)
①	9月3日						18		
②	9月25日						18		
③									
④									
⑤									

活動内容
科学タイム：ロケットはどうやったら飛ぶ？どの向きのほうがより遠くに飛ぶか？また重しを付けたらどうなるか、重しをどこに付けるかなどの質問に積極的に答えていた。みんなでロケットを作り飛ばしてみる。飛ばし方で遠くまで飛んだり、くるくる回りながら飛ぶことに気づくなど子どもたちは発見しながら楽しんでた。 コンポスト：毎日かき混ぜているコンポスト、土はどうなっているのか予想してみる。栄養いっぱいになっている、野菜を微生物が食べて土がぼろぼろになっている。微生物もたくさんいるかも。想像を膨らませ、顕微鏡で見てみる事にすると、以前発見した線虫ではなくまた違ったものが見え、すぐ図鑑で調べていた。

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

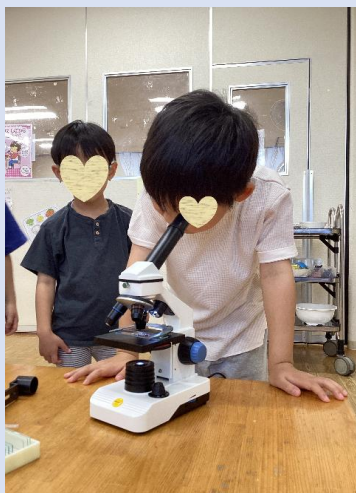
・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等）

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真 2 枚 以上 を貼付 してください。

(HP など で 公開 する 可能性 が あり ます の で 、 公開 可能 な もの を 使用 ください。)



3. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

科学タイム：講師の質問にも積極的に答え、実際やってみる事でこうしたら飛ぶんだ、この飛ばし方よりこのやり方のほうが飛んだなど自分がやってみる事で正解を見つけていたのていろんな疑問も自分で考えたり、友だちが考えたことを共有しながら楽しめていることはすごいなと思った。

コンポスト：今まで毎日の日課としてコンポストづくりを楽しんできたこともあり、子どもたちに予測してもらいながらコンポストがどうなっているのか話し合ってみた。栄養たっぷりの土になっている、微生物が野菜をなくしている土になっているなど、子どもたちからの声を聞くことができた。堆肥が作られていることを子どもたちもわかっているんだなと思った。

4. 今月の購入実績

注文日	項目	費用（税込）	購入方法
		0	

記入日：	2025/10/6
記入者：	山口